

2022年6月期第1四半期 決算説明会資料

2021年11月8日

株式会社インテリジェントウェイブ



2022年6月期 1Q 業績と成果

2022年6月期 1Q 主な取組み

2022年6月期 業績予想

参考資料

2022年6月期 1 Q 業績サマリー 対前期



単位：百万円

	21年6月期 1 Q 実績	22年6月期 1 Q 実績	増減	対前期比
売上高	2,298	2,251	△47	△2.0%
営業利益	134	126	△8	△6.0%
経常利益	128	124	△4	△3.1%
当期純利益	83	82	△1	△1.2%

2022年6月期 1Q カテゴリー別売上高



- (+) システム開発、クラウドサービスが堅調に推移。
- (△) 新規開発案件向けのハードウェア（サーバー等）や他社製品の販売が減少

単位：百万円

	21年6月期 1Q	22年6月期 1Q	増減
売上高	2,298	2,251	△47
システム開発	1,113	1,170	+57
保守	315	360	+45
当社製品	144	131	△13
クラウドサービス	224	243	+19
ハードウェア	208	79	△129
他社製品	110	69	△41
セキュリティ対策製品	181	198	+17

2022年6月期 1 Q 顧客別売上高（上位3社）

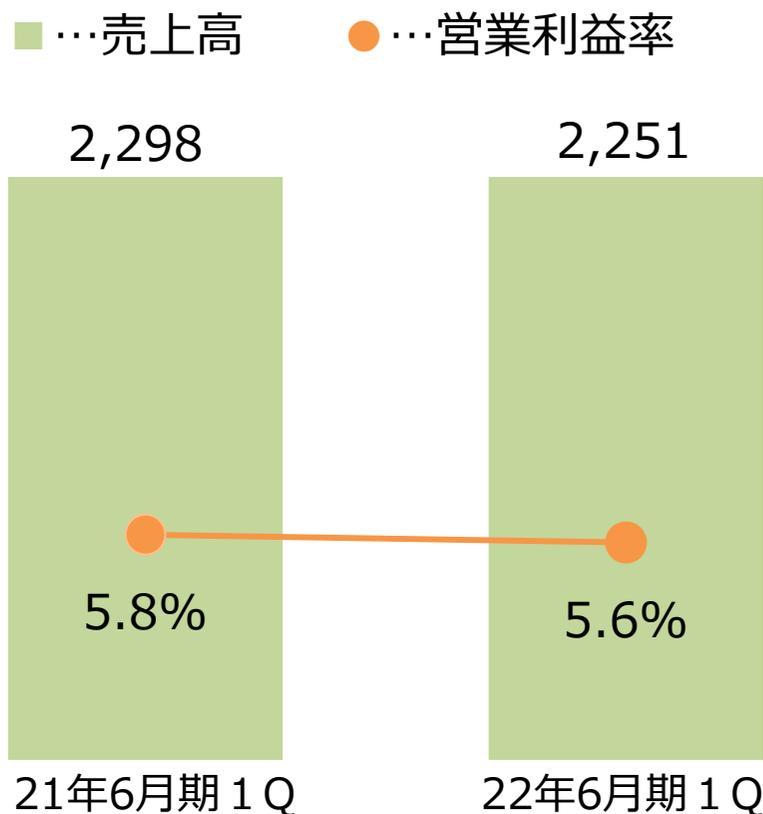


単位：百万円

	21年6月期 1 Q	22年6月期 1 Q	増減	主な案件
1. D N P	423	346	△77	TSP開発（スマートフォン決済）、システム運用（24/365）、決済PF
2. システム 開発会社	297	309	+12	FEP、不正検知のDR環境構築
3. カード会社	181	110	△71	FEP更改に係るシステム開発およびハードウェア

2022年6月期 1 Q 営業利益

- (+) システム開発が順調に推移。
保守やクラウドサービスの利益率が改善
- (△) ハードウェアの販売減少。販管費増加



単位：百万円

対前期 △8

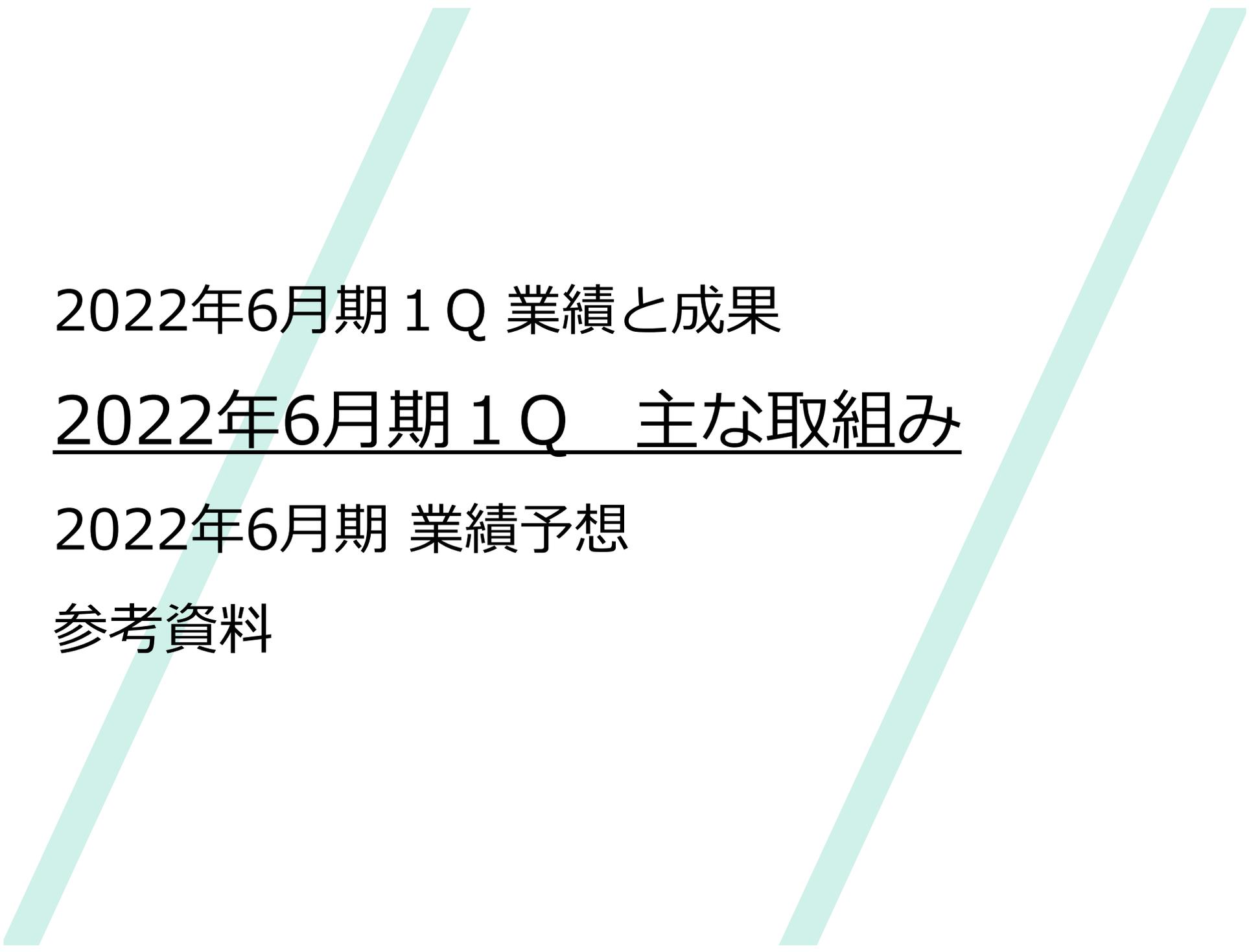
主な変動要因

(増加要因)

- システム開発が順調に推移
- 保守、クラウドサービスの利益率が改善

(減少要因)

- ハードウェアの販売減少
- 販管費増加



2022年6月期 1 Q 業績と成果

2022年6月期 1 Q 主な取組み

2022年6月期 業績予想

参考資料

2022年6月期 1Q クラウドサービス



売上、利益ともに計画どおりに推移

単位：百万円

		21年6月期				22年6月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	計画					240	248	296	343
	実績	224	246	232	239	243			
売上 総利益	計画					△18	18	46	33
	実績	△37	△12	△28	△3	△19			

- 導入社数
- IPRETS 1社
- IGATES 4社
- IFINDS 3社
- IOASIS 5社

- ポイントシステム
- スイッチング
- カード不正検知
- アクワイアリング業務

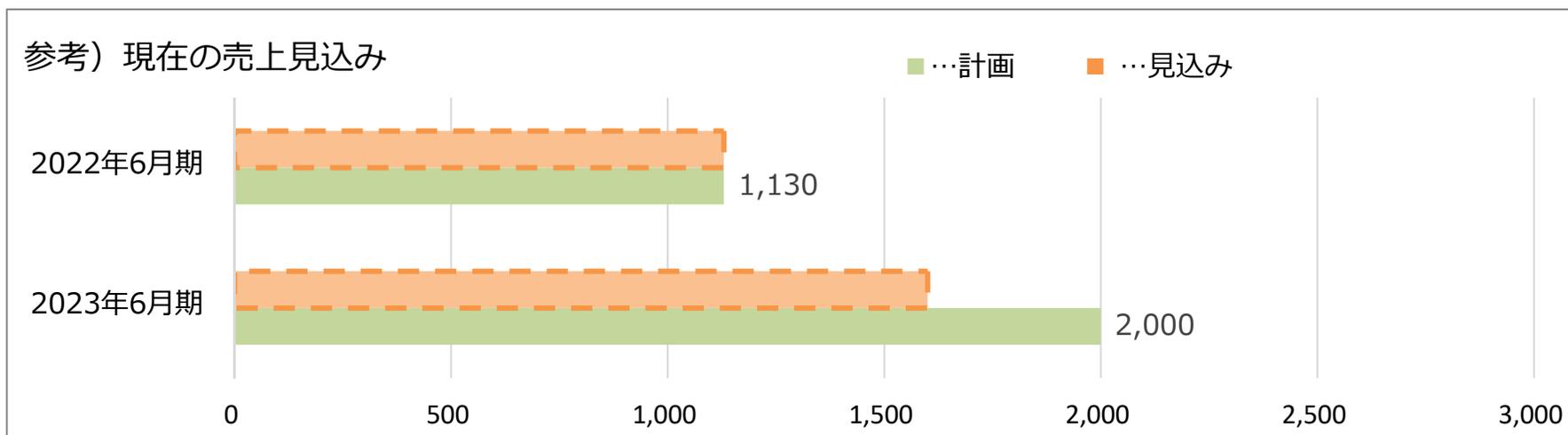
参考) クラウドサービス受注



1 QはIOASISで2件受注。2 Q以降も受注が続く。
 今期受注予定の案件は、2022年4月以降に売上開始予定

単位：百万円

		21年6月期				22年6月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注	受注高	133	73	79	483	1,000			
	受注残	1,934	1,762	1,609	1,853	2,611			



キャッシュレス化、非対面取引の増大に伴い、カード不正利用被害は拡大。不正検知システム領域における業界トップの実績とノウハウを基に、次世代不正検知サービス「FARIS」を開発、強化



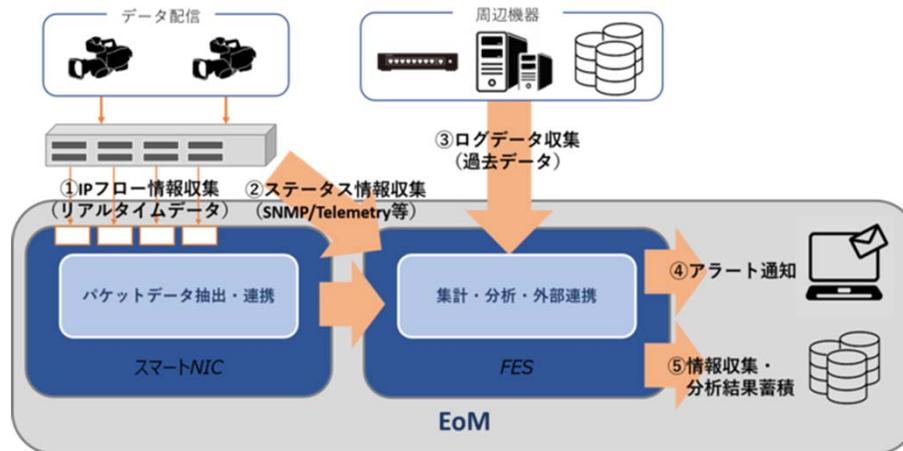
■ 米国発のAIベンチャーと提携し、FARISに新AI技術を採用

AIスコア判定強化

2021年9月から、「FARISスコアリングサービス」に、AIセキュリティベンチャーである Robust Intelligence社（本社：アメリカ合衆国カリフォルニア州）のAIエンジン「RIME」を採用。導入に向けた受注活動を開始。

① IPフロー監視ソリューション「EoM」の拡販

- EoM 拠点間を流れるIPフローの通信状況をリアルタイムに可視化、監視。FPGA搭載のハードウェアを活用し大容量データの高速処理を実現。



■ 導入済企業

- ・ テレビ朝日
- ・ 日本デジタル配信（JDS）
- ・ QVCジャパン

- ・ Yle（フィンランド公共放送）

② 放送マスターシステム全体のネットワーク監視や制御を行う「SmartOrchestrator（仮称）」を開発中

※11月の展示会に出展予定

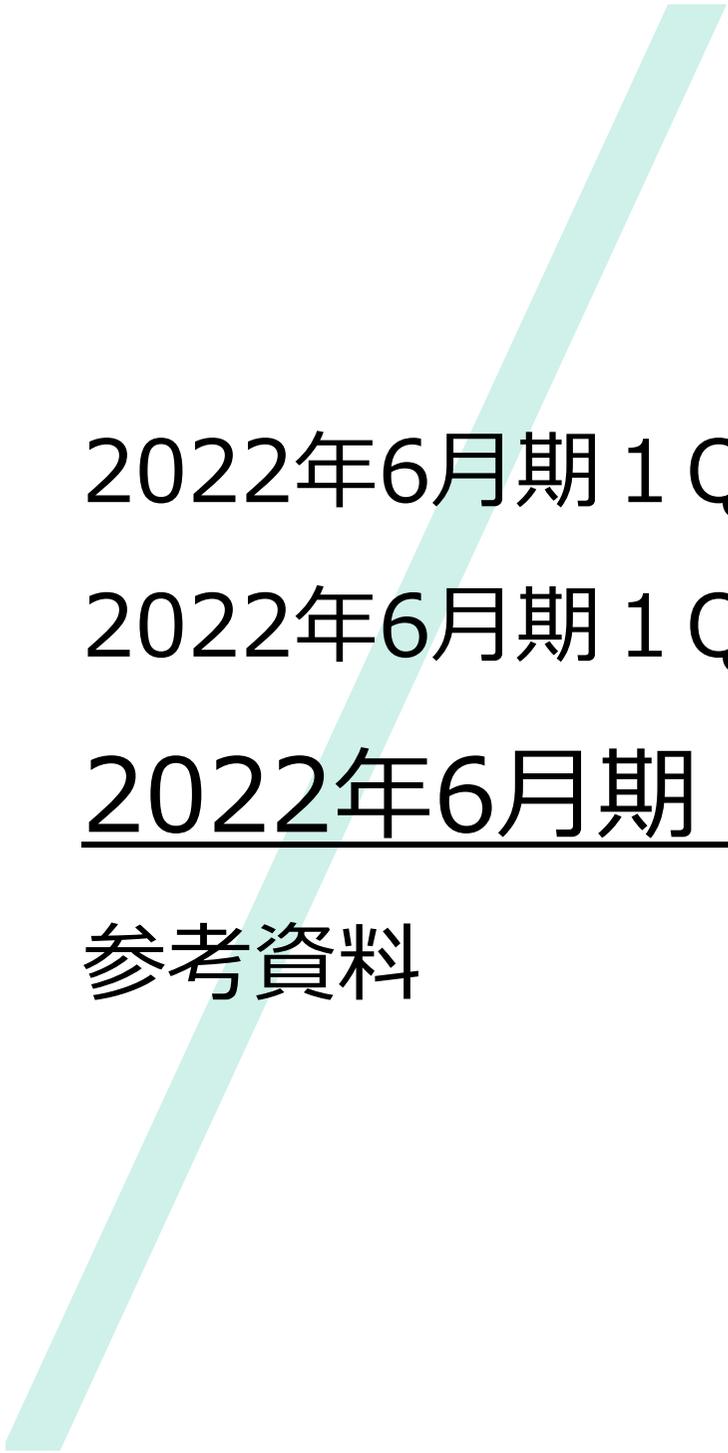
テレワークやDX推進を背景に、企業が利用するシステムやクラウドサービスが増加。ユーザーや管理者のID/パスワード/権限管理負荷や、セキュリティ対策などの課題に対して、新たなサービスを提供

■ 松井証券に、統合ID管理製品「Evidian」を導入（2021年8月）

ID管理に関する社内の運用負荷の軽減とユーザー社員の負荷軽減を目指し、全世界で900社、500万以上のユーザーが利用するID管理製品「Evidian」を導入しました。

■ ホワイトハッカーの知見を用いたセキュリティ診断サービスを開始 (2021年10月)

株式会社イエラエセキュリティ（本社：東京都千代田区）の、サイバー攻撃から企業を守るホワイトハッカーの知見を用いたセキュリティ診断サービスを10月より提供開始しました。「攻撃する側の視点」のセキュリティ診断が可能となり、従来のセキュリティ診断では検知できなかったセキュリティホールが発見、セキュリティ対策の提案を実現します。



2022年6月期 1 Q 業績と成果

2022年6月期 1 Q 主な取組み

2022年6月期 業績予想

参考資料



2022年6月期業績予想サマリー



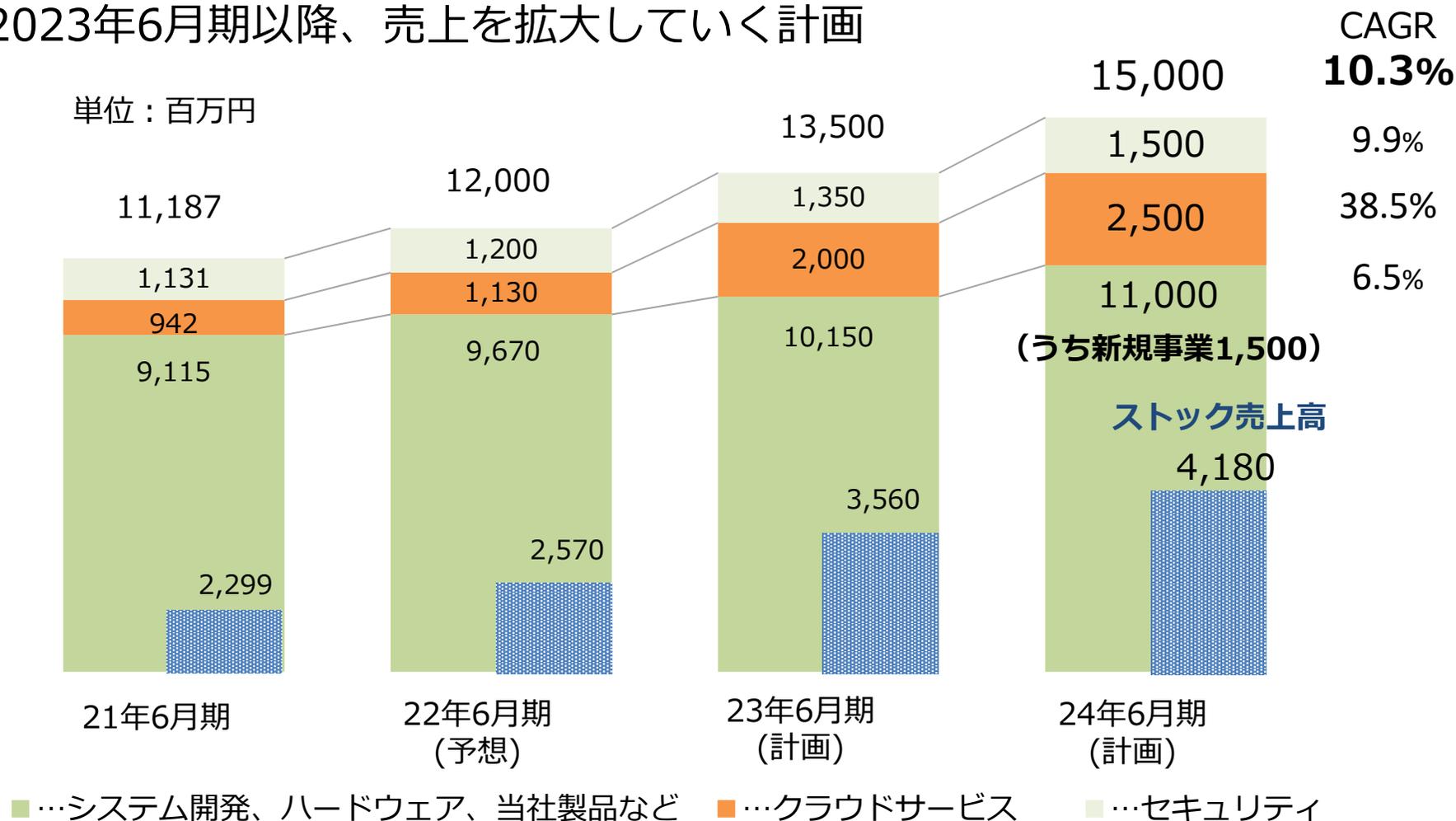
2Qも計画どおりに進捗しており、上期は対前期増益の見込み

単位：百万円

	21年6月期 実績			22年6月期 予想			前期比 (通期)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	5,247	5,940	11,187	5,000	7,000	12,000	+7.3%
営業利益 (率)	405 (7.7%)	725 (12.2%)	1,130 (10.1%)	410 (8.2%)	910 (13.0%)	1,320 (11.0%)	+16.8%
経常利益 (率)	421 (8.0%)	750 (12.6%)	1,171 (10.5%)	430 (8.6%)	930 (13.3%)	1,360 (11.3%)	+16.1%
当期純利益 (率)	285 (5.4%)	555 (9.3%)	840 (7.5%)	300 (6.0%)	640 (9.1%)	940 (7.8%)	+11.9%

中期事業計画15ALL

2024年6月期に、売上高150億円、営業利益率15%を目指す。
クラウド事業のほか順調に準備が進んでおり、
2023年6月期以降、売上を拡大していく計画



2021年7月9日 東証より通知 (プライム市場適合状況)

基準	当社数値	基準値
流通株式数 (株)	124,495	20,000
流通株式時価総額 (億円)	83	100
流通株式比率 (%)	47.2	35.0
売買代金 (百万円)	47	20

・ 2021年7月28日 プライム市場選択方針の開示

【今後のスケジュール】

・ 2021年12月(予定) プライム市場選択申請手続き

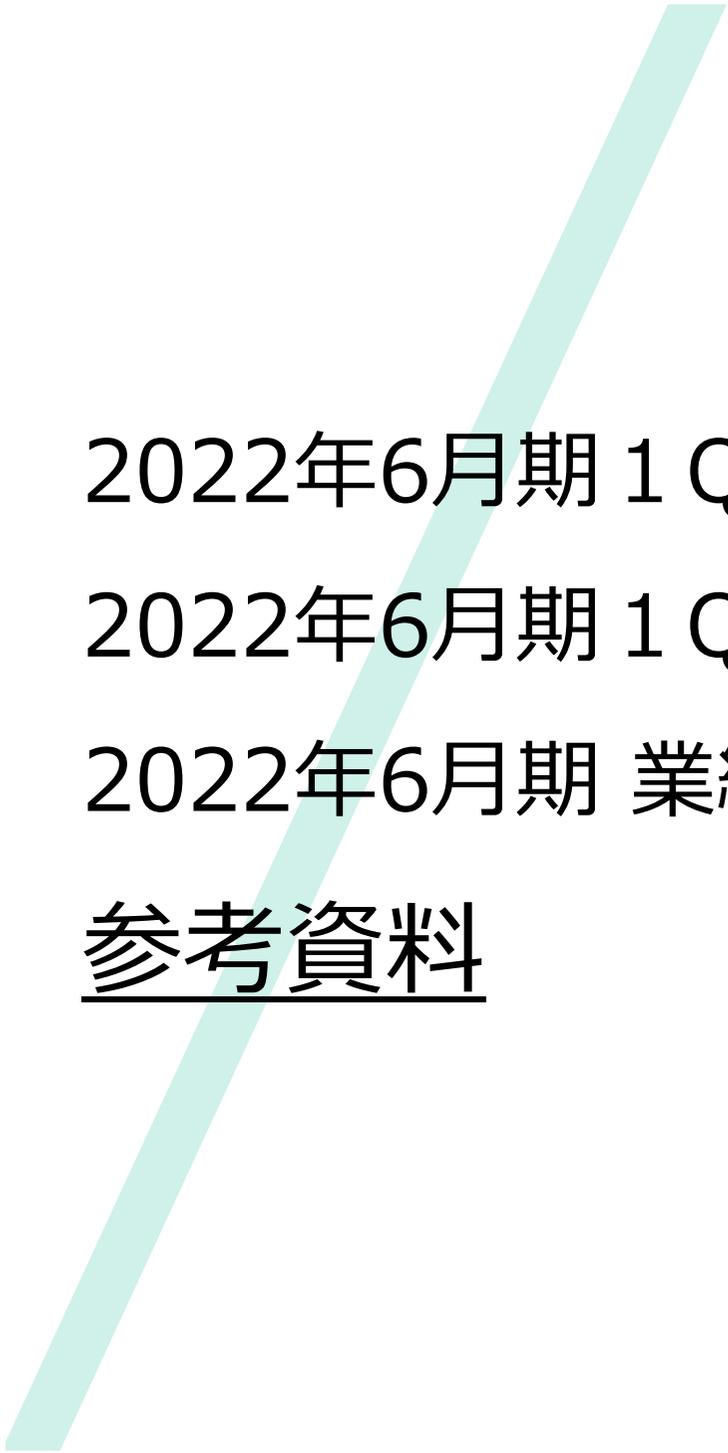
・ 2022年4月4日(予定) プライム市場上場

・ 経過措置期間入り～

・ 中期計画 “15 ALL”実現、営業利益倍増

・ 株主還元強化充実

業績の推移と株主還元具体策は決定次第開示します。



2022年6月期 1 Q 業績と成果

2022年6月期 1 Q 主な取組み

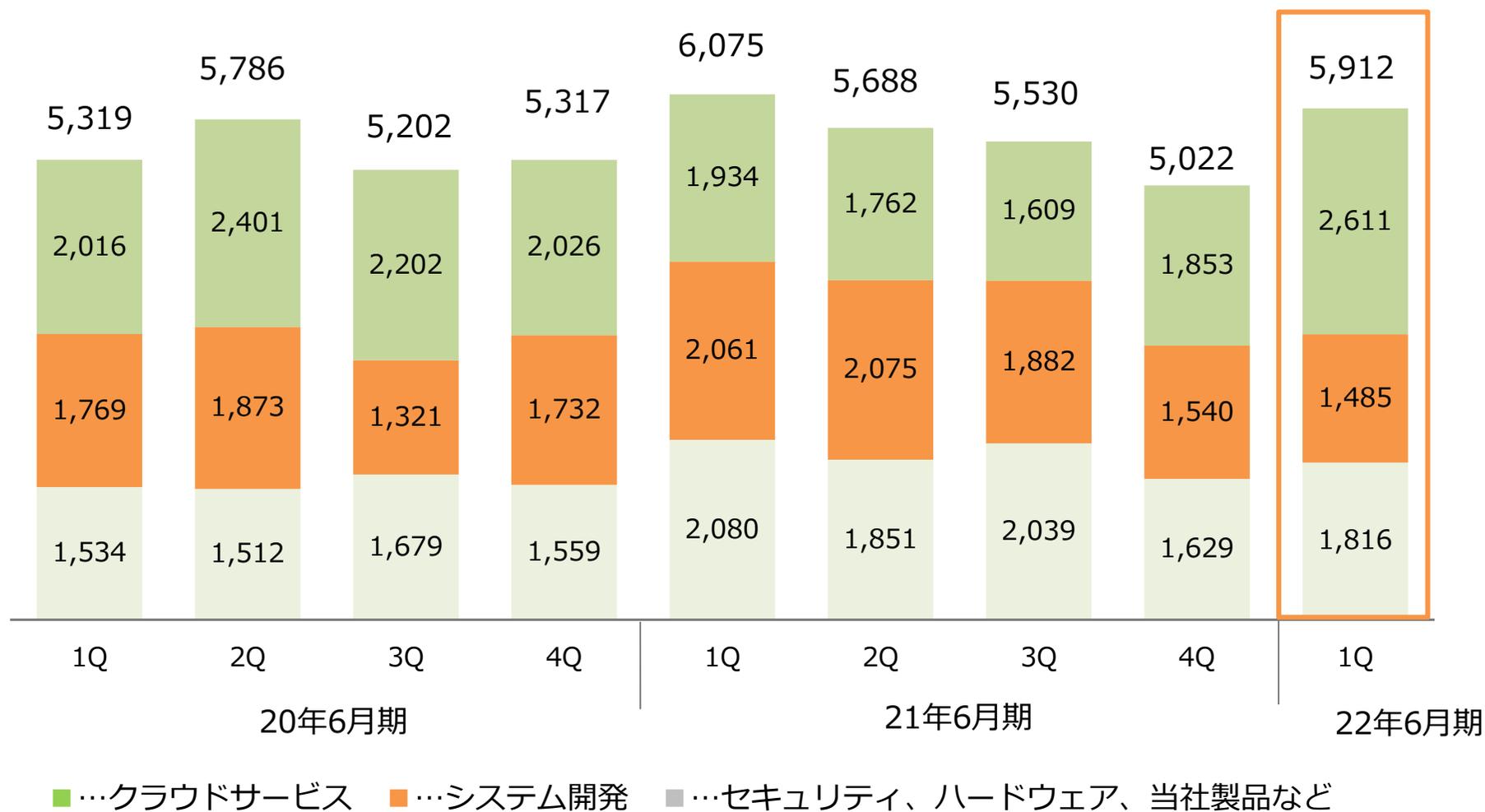
2022年6月期 業績予想

参考資料



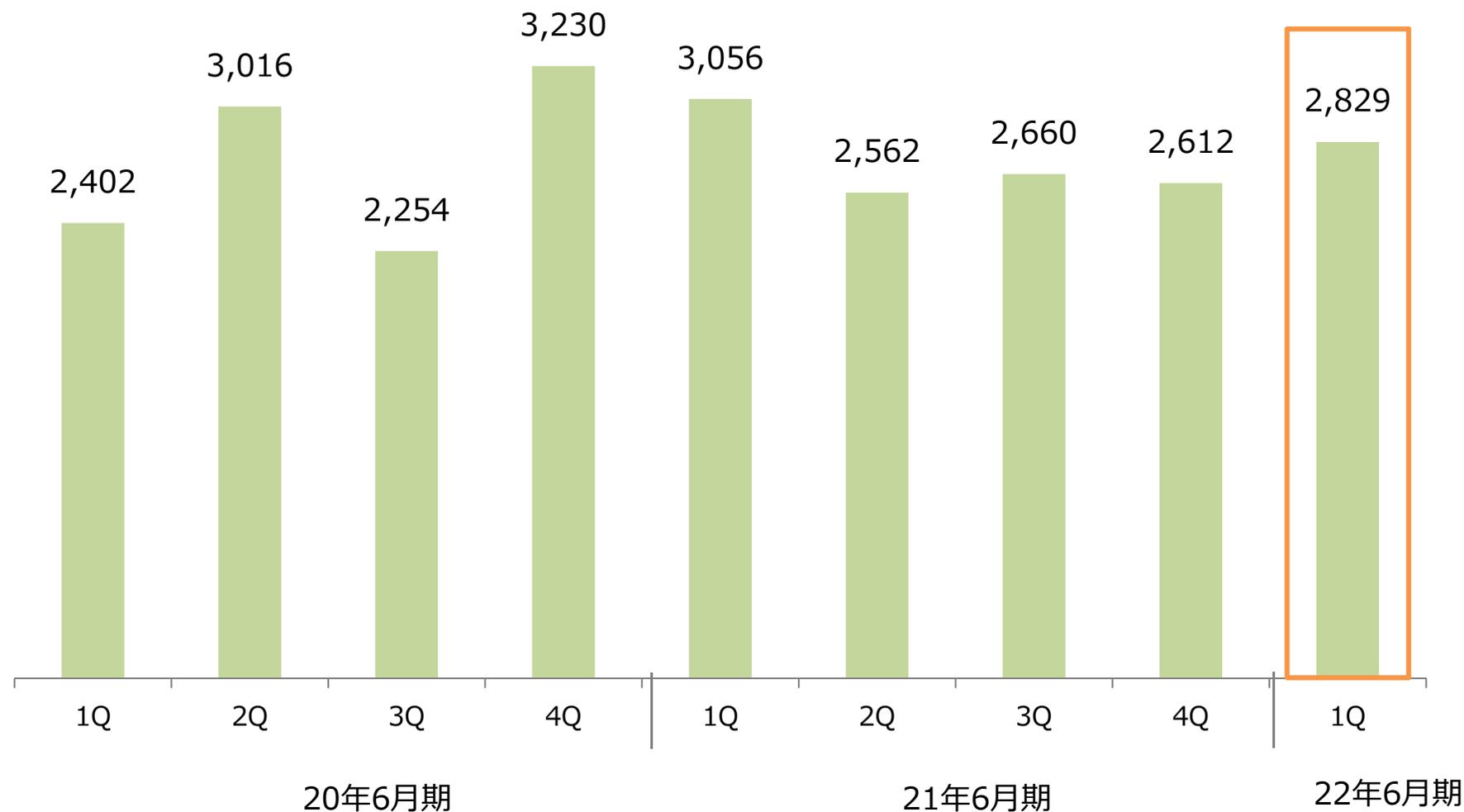
受注残高の推移

単位：百万円



受注高の推移

単位：百万円



2022年6月期業績予想 カテゴリー別売上高



単位：百万円

	21年6月期 実績			22年6月期 予想			前期比 (通期)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	5,247	5,940	11,187	5,000	7,000	12,000	+7.3%
システム開発	2,437	2,835	5,272	2,713	3,137	5,850	+11.0%
保守	647	710	1,357	725	715	1,440	+6.1%
当社製品	209	126	335	265	135	400	+19.4%
クラウド サービス	470	472	942	489	641	1,130	+20.0%
ハードウェア	872	766	1,638	188	1,542	1,730	+5.6%
他社製品	240	269	509	120	130	250	△50.9%
セキュリティ 対策製品	369	762	1,131	500	700	1,200	+6.1%

2022年6月期業績予想進捗



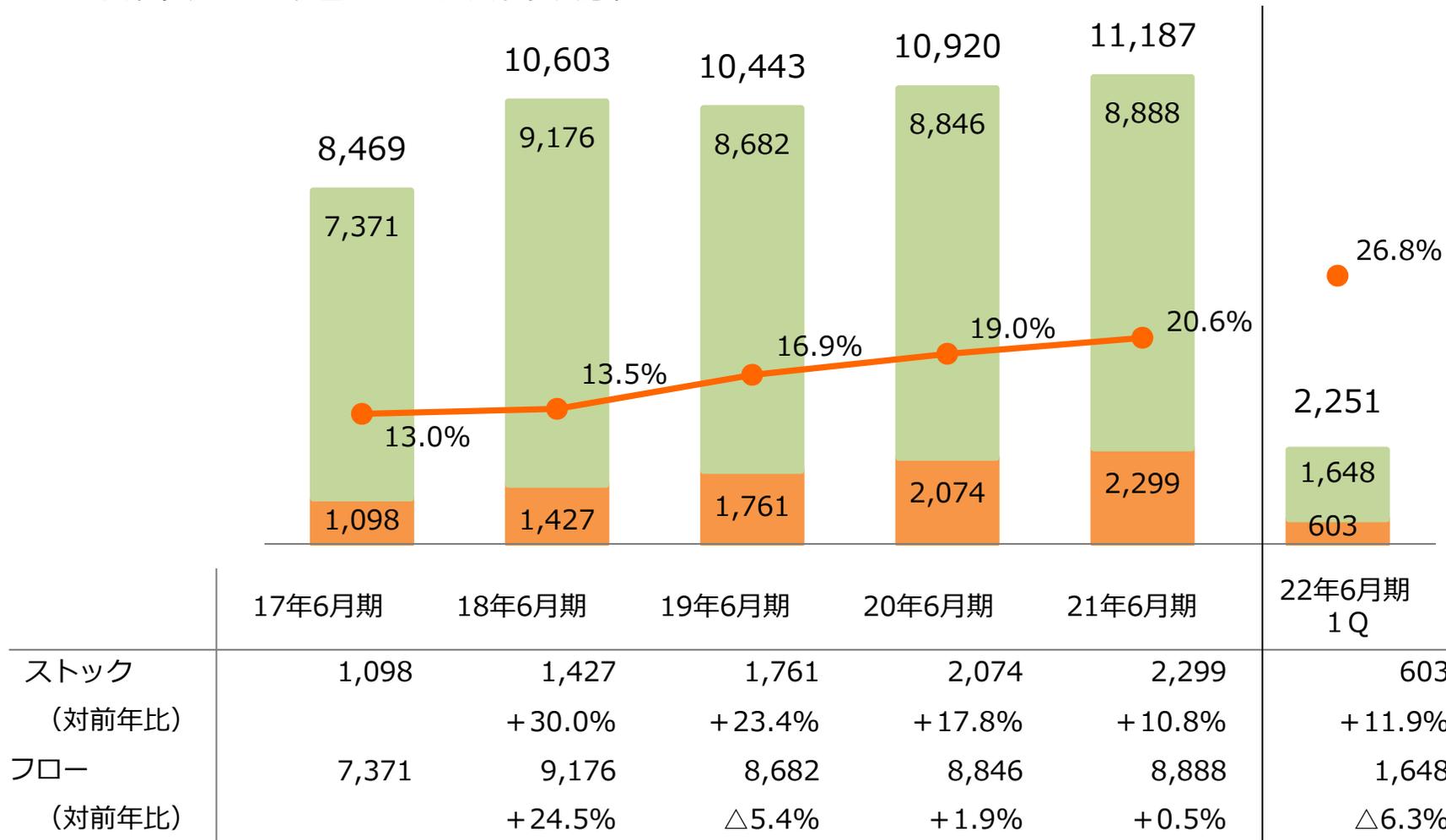
単位：百万円

	21年6月期			22年6月期			前期比 (上期)
	1 Q	2 Q	上期	1 Q 実績	2 Q (上期計画- 1 Q実績)	上期 計画	
売上高	2,298	2,949	5,247	2,251	2,749	5,000	△4.7%
システム開発	1,113	1,324	2,437	1,170	1,543	2,713	+11.3%
保守	315	332	647	360	365	725	+12.1%
当社製品	144	65	209	131	134	265	+26.8%
クラウド サービス	224	246	470	243	246	489	+4.0%
ハードウェア	208	664	872	79	109	188	△78.4%
他社製品	110	130	240	69	51	120	△50.0%
セキュリティ 対策製品	181	188	369	198	302	500	+35.5%
営業利益	134	271	405	126	284	410	+1.2%

売上高の推移（ストック/フロー）

単位：百万円

■…ストック ■…フロー ●—ストック比率



※ストック：定常的に一定規模の売上を計上できる契約形態のカテゴリ
 フロー： 契約の規模や成立時期が定常的ではないカテゴリ

2022年6月期 1Q 製造原価明細



単位：千円

	21年6月期				22年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
材 料 費	4,890	6,337	8,255	8,940	7,194			
労 務 費	708,202	739,778	712,358	732,866	718,848			
経 費	363,448	353,011	368,936	399,624	431,898			
外注加工費	581,894	546,583	565,629	555,601	603,162			
当期総製造費用	1,658,435	1,645,711	1,655,180	1,697,032	1,761,105			
期首仕掛品 たな卸高	381,557	515,004	503,982	534,449	209,668			
期末仕掛品 たな卸高	515,004	503,982	534,449	355,789	283,587			
他勘定振替高	100,020	87,206	124,252	182,951	247,200			
当期製品製造原価	1,424,967	1,569,526	1,500,459	1,692,741	1,439,985			

2022年6月期 1Q 販売費及び一般管理費



単位：千円

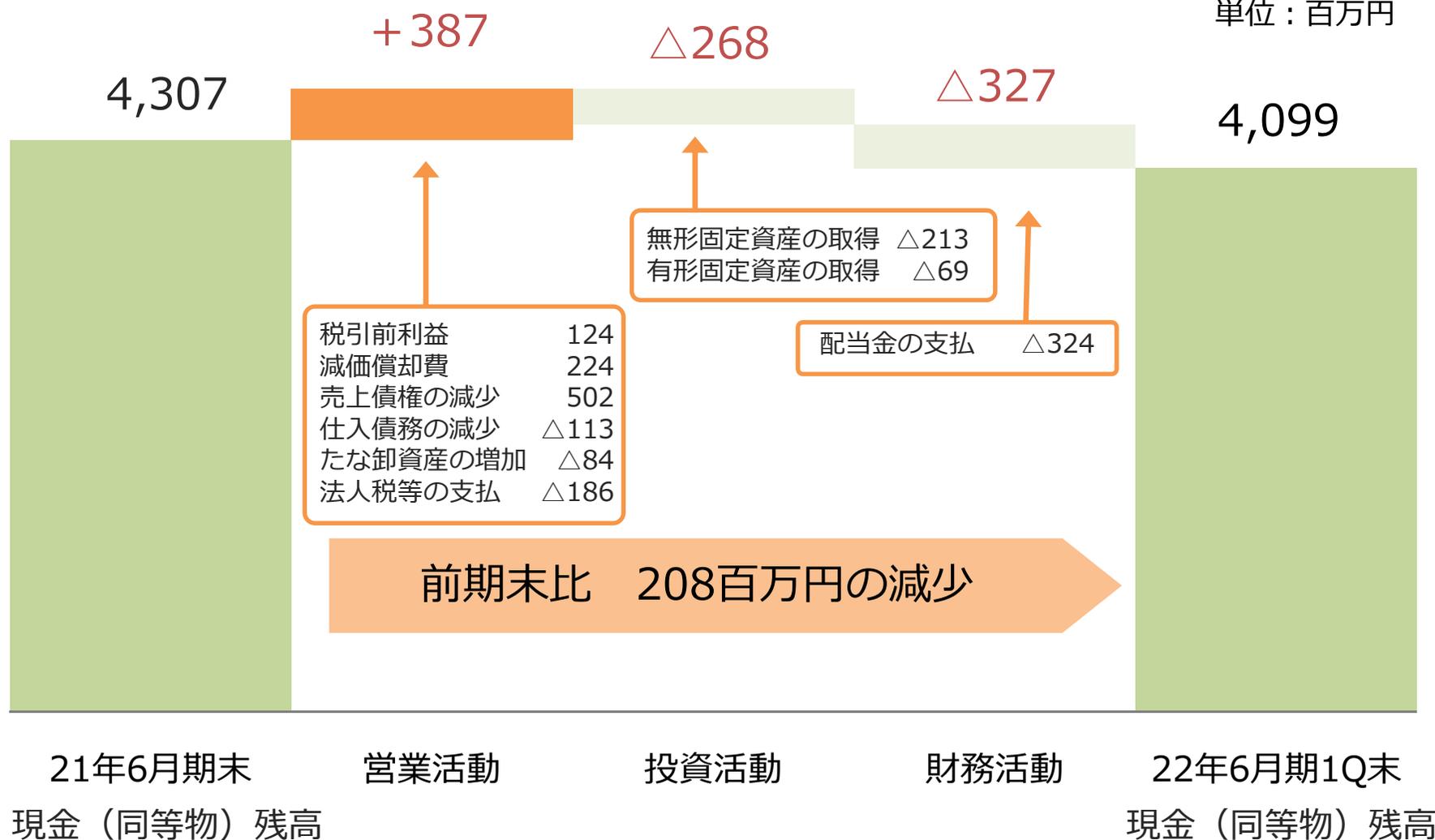
	21年6月期				22年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
人件費	287,425	323,927	312,972	339,842	290,810			
採用教育費	5,321	17,463	13,352	16,789	10,332			
地代家賃	17,621	17,615	17,918	18,164	18,793			
広告宣伝費	1,586	4,239	3,228	7,145	12,691			
研究開発費	8,723	22,254	19,250	30,232	9,301			
減価償却費	9,457	9,952	10,291	10,674	9,570			

	21年6月期 1Q	22年6月期 1Q	増減	単位：百万円
販管費	454	493	+39	
		(内訳)		
		人件費	+3	
		採用教育費	+5	
		広告宣伝費	+11	
		研究開発費	+0	
		その他	+20	

2022年6月期 1Q キャッシュ・フロー



単位：百万円



収益認識について ※決算短信補足



単位：千円

(収益認識関係)

	当第1四半期累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)
売上高	
ソフトウェア開発A, B	888,453
A 当社製品	128,427
B システムサービス	8,800
A 他社製品	29,813
B 保 守	624,995
B 他社製品保守	142,524
B サービス自社	308,881
B サービス他社	120,066
合 計	2,251,961
収益認識の時期	
一時点で移転される財及 びサービス	619,571
一定期間にわたり移転さ れる財及びサービス	1,632,390
合 計	2,251,961

一時点で移転される 財及びサービス	619,571
A 当社製品	128,427
A 他社製品	29,813
ソフトウェア開発A	461,329

一定期間にわたり移 転される財及びサービ ス	1,632,390
ソフトウェア開発B	427,154
B システムサービス	8,800
B 保 守	624,995
B 他社製品保守	142,524
B サービス自社	308,881
B サービス他社	120,066

合 計	2,251,961
-----	-----------

売上カテゴリの再定義

今期からカテゴリ分類を細分化し、売上カテゴリを再定義。
 ストック/フローの分類を、契約の形態や業務から判断し、より実態に
 合ったものに見直しています。

旧カテゴリ

売上カテゴリ	
システム開発	フロー
保守	ストック
当社製品	フロー
クラウドサービス	ストック
ハードウェア	フロー
他社製品	フロー
セキュリティ対策製品	フロー

新カテゴリ

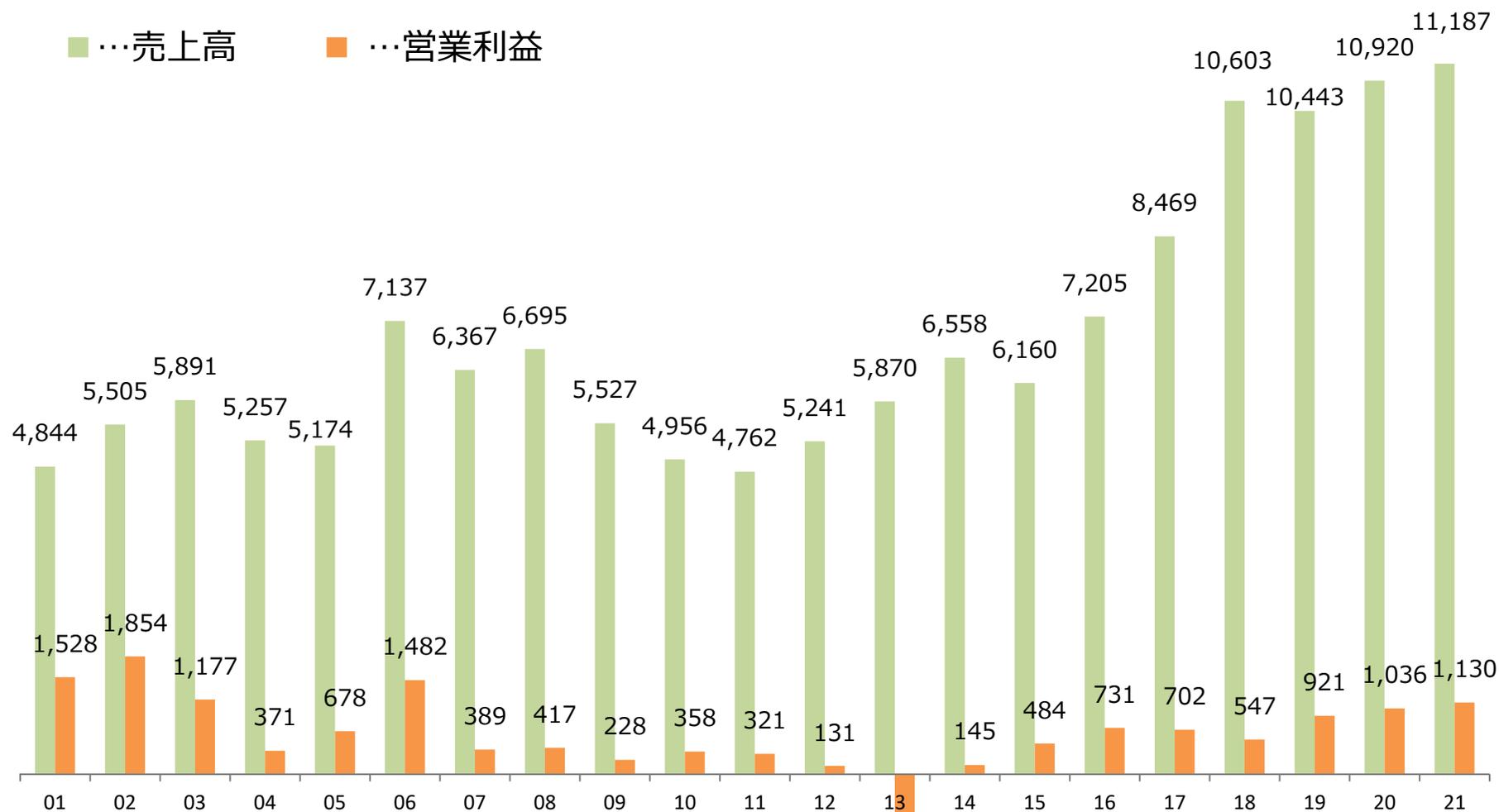
単位：百万円

売上カテゴリ		参考) 22年6月期 1Q実績	
ソフトウェア開発	フロー	888	39.4%
当社製品	フロー	128	5.7%
システムサービス	フロー	8	0.4%
他社製品	フロー	29	1.3%
フロー合計		1,055	46.9%
保守	ストック	624	27.7%
他社製品保守	ストック	142	6.3%
サービス自社	ストック	308	13.7%
サービス他社	ストック	120	5.3%
ストック合計		1,196	53.1%

長期業績推移

単位：百万円

■ …売上高 ■ …営業利益



※2015年6月期まで連結業績の数値を掲載

会社概要



(2021年6月末現在)

設立 1984年12月27日
所在地 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー
従業員数 441名
親会社 大日本印刷株式会社 (50.71%)
資本金 843,750千円
発行済株式数 26,340,000株 株主数 9,889名

株式数比率		株主数比率	
個人・その他	37.13%	個人・その他	98.31%
金融機関	8.40%	金融機関	0.16%
国内法人	51.11%	国内法人	0.48%
外国法人等	2.19%	外国法人等	0.76%
証券会社	0.98%	証券会社	0.28%
自己名義株式	0.19%	自己名義株式	0.01%

本資料は、当社の会社説明・事業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがありますので、ご注意ください。

株式会社インテリジェントウェイブ

経営企画室 E-mail: ir_info@iwi.co.jp